

志賀直哉旧居
2019年度 前期
近代文学講座
〔文学表現の諸相〕

講師 植村正純 (京大以文会会員)

<開講日>

前期 ① ^{2019年}4月22日(月) ② 5月27日(月) ③ 6月24日(月)
④ 7月29日(月) ⑤ 8月26日(月) 各 10:00~11:30

<講座内容> 『文学表現の諸相』

作家は、社会・人生における自己の内的衝動を、それぞれのスタイルで文学に表出する。その作品の特性は、モチーフ、テーマ、創作過程、表現等の種々相を通して示される。今期は、次のⅠ・Ⅱについて、それぞれの作家・作品の表現とその魅力をたどる。

Ⅰ [現代作家と古典文学]

〈作家・作品例〉

『蜻蛉日記』(右大将道綱母)と堀辰雄、室生犀星、田辺聖子 ほか
『明月記』(藤原定家)と堀田善衛、葉室麟、立原正秋 ほか

Ⅱ [海外短篇文学の秀作]

〈作家・作品例〉

『人間の運命』(ショーロホフ)
『オイディプス王』(ソポクレス)

会場(連絡先)

[志賀直哉旧居] ☎ 631-8301 奈良市高畑町1237-2
☎・FAX (0742)26-6490